

突如歸播したる

白仁長官を官邸に訪ふ

職工の處分に就ては

無論悪い分子は全然除く

併し其選擇が困難だ

東京中の白仁八幡製鐵所長官は八日午後、歸播せりとの噂を耳にした記者十餘人を確かにせしめて製鐵所に中川次長を訪問せしに中川次長は忙の故を以て南部副参事代つて記者に面會せざるを以て長官の歸播の風傳を確めたるに南部氏は今朝斯から等は早にせしむるが事請願せざるや否やは未だ知らずの事なりしより記者は更に傳を飛ばせて荒生町の長官を邸を訪問したるに製鐵所長官は閉ざされ居るに太田製鐵所長官は幸勝手口に入りて女中に長官を歸せられ居るや否やを問ひたるに歸播され居れぬとの事なりしを以て傳を通じて面會を求めたるに白仁長官は快よく記者を引見して今回の急業事件に關したる如き談話をなしたる。

「是の如きあたりでは製鐵所では全く當分は儲かできない様に思ふて居るらしい米國からは鐵の輸入がないし製鐵所で儲か

いは宜いのだがトモ會員の發言をば作つて居るまいと思ふからさうを除いて宜いか分らぬ自分が發表した回答に服従して出勤して来る者は皆從前通り川する積た職工の

「此處の職工だけは其渦中にまき込まれないことになつて居るのだから製鐵所の記事を見て更に驚かされたので大臣にも答へたのは大丈夫だと思つて置いた位だから自分は安心して居つた

要求に對しては自分が發表した回答で打切でアレンは歩はしないが回答通には四月一日から實行する事にして居る何しる新聞記者諸君の報道が餘りに大袈裟なので驚かされた新聞記者諸君にはお氣の毒だが機械などに對する知識がないの今一つは製鐵所内の事情が分らないのだからアンナ報道をするのであらうがアレでも困つたも上だ溶融爐の火が消へた爲めに溶融爐が凝結して使用に堪へぬやうになつたとか平爐の使用もなやうになつたとか盛報の傳へて製鐵所の損害は莫大なものであるといつたやうなことを報じてゐるが決して其んなことはない溶融爐の如きは二ヶ月間は

「其他にも主要機關部を破壊されたなど報道されて居るがそんな事も決してない自分が大袈裟に聞いた報告では未だし損害はないやうである併し投石が甚だしかつた模様で窓硝子は半分打割られて居る様子である破損の損害といへばこれ位なものであらうそれから投石や組打のこの負傷者は多少出している模様であるこれ以外製鐵所が被つた損害を云へば全部の鐵を三日間遊ばして置いて支給した給料を一日製作される鐵が千噸も見て三日間に三千噸の製鐵が出来なかつた譯であるからこの損害の千噸一萬噸にして三千噸の打撃を受けない尤も溶融爐で六萬噸となる譯である

耐久力があるもので二

「支差へないやうに注意をやるつもりで國に行はれんと思ふことは大分難を異にして居る今度の急業でも職上は自分等の要求が容れられるれば復業するまいか多へ持つて居るものを見ては從來の急業に一生進んだやうな方である職工が暴行の行爲に出さざりしとを賞讃するもの

出来得る大の

「當分は

途は講じた積だ

「お禮廻

夫がこんな事になつたのは仕方がない要するに私に不徳の致す處がある

「お禮廻

急業をやるに至つた

「お禮廻

自動車の活動

「お禮廻

自動車の活動

「お禮廻

自動車の活動

「お禮廻

自動車の活動

「お禮廻